



笑顔！笑顔！笑顔！ 学校だより

平戸市立山田小学校 校長 松尾 一 知
NO. 21 令和元年10月21日 発行

ラグビーワールドカップ 日本代表 大健闘！！ 感動！！学ぶことが多々あり！！



ラグビーワールドカップが日本で開催されていますが、日本の大健闘で盛り上がっています。その中で、たくさんの感動があると思いますが、学ぶべきことも多々あります。まずは、日本代表のこと。前回、強豪国の南アフリカに奇跡的に勝利したことで今回は若干の期待はありましたが、大会前は『ベスト8進出は難しいかな』『大会前のランキング1位のアイルランドには負けるから、残りの試合に勝ってほしい』という予想が多かったように思います。しかし、ふたを開けてみると、ボーナス点もたくさん取っての予選リーグ全勝。残念ながら敗れた準々決勝の南アフリカ戦も大会前の練習試合に比べると大健闘という結果。それぞれの試合内容や選手のコメント等で『努力は裏切らない』『チームワークの大事さ』『仲間を信じること』『自分を信じること』『あきらめない心』等々たくさんの学びを与えてくれました。また、『ノーサイド』という言葉に代表される相手の健闘を称える姿にも学びがありました。半数は外国籍である日本チームが『ワンチーム』になっていることも国際理解等につながります。また、イギリスは『イングランド』『ウェールズ』『スコットランド』『アイルランド』という4つの地域が出場し、それぞれが強いこと、太平洋の小国『サモア』『トンガ』『フィジー』もラグビーに限って言えば強国であることは、高学年などの世界の歴史や地理の学習にもなりそうですね。もちろん、他の出場国の場所等も・・・。さらに、カナダチームの台風被災地岩手県釜石での泥掃除等のボランティア活動。（ナミビアも被災地の方を勇気づける交流活動を行っています。）そのカナダチームは、釜石以外の場で、たくさんの日本人にお礼を言われて日本人の感謝の心に感動したと言っています。たくさんの感動や学びを私たちに与えてくれているラグビーワールドカップに感謝です。

また、ラグビー以外にも世界陸上、ワールドカップバレーボール等々、この秋はたくさんの世界的なスポーツ大会があります。ラグビー以外のスポーツからも感動したり学んだりした人もたくさんいたのではないのでしょうか。個人的に、ビックリしたトップは、一つは『ラグビー、ベスト8』でしたが、もう一つは、『バレーボール男子の何十年ぶりの〇〇（ロシア等複数の国）からの勝利、28年ぶりの4位』でした。

朝からいい気持ちに！！

登校の時に、5、6年の運営委員の人が、毎朝、校門前に曜日毎に立ってあいさつ運動をしてくれています。今日の当番は、6年生のリアナさんでした。いつもの当番の日より少し遅れて登校してきたリアナさん。すでに、校門にいた私に対して、まずは『おはようございます』と自分からしっかりした朝のあいさつ。そして、『遅れてすみません。』の声。しかも、①申し訳ありませんという気持ちはもちつつのいい笑顔、②きちんと頭も下げながら、③小走りで急いで、という3点セットが加わっていました。失敗や間違いは誰にでもあります。要は、その後の行動です。子供たちの明るいあいさつも、もちろん私を朝から元気づけてくれるのですが、今日のいい笑顔での『遅れてすみません』の明るくはっきりした声は、朝のあいさつ以上に、気持ちのよいものでした。今日のリアナさんのように何か、失敗しても、明るく取り返す山田っ子たちであってほしいなと思います。ちなみに、リアナさんが校門に立つまでの間に登校した山田っ子は、一人もいませんでした。

明日22日(火)は、今年限定の国民の祝日『即位礼正殿の儀』です。

『即位礼正殿の儀』とは、天皇陛下の御即位が公に宣言され、その御即位を内外の代表がお祝いする儀式のことで宮中で執り行われます。国民こぞって祝意を示すため、明日10月22日(火)は国民の祝日となりました。